

始良校区 コミュニティ協議会だより

発行 令和7年3月15日
号数 第30号
事務所 始良市西餅田3311-1
(始良市働く女性の家内)
電話 73-8389 (火、木、金)

生活様式の多様化の中で

会長 大浦地 政廣

近年パソコンやスマホの普及、AI等の進歩により社会情勢の変化が著しく、生活スタイルや個人の考え方が重視されるなど多様化しています。

Z世代以前においては、不文律みたいなものがあって、それを外れるとちょっと違うというものもありました。しかし、近年それは通用しなくなりました。

近年、世の中の動きについていける人と、置いてきぼりにされそうな人が隣り合って生活していても、どちらも不自由なく生活できています。

しかし、その地域で生活する者として、隣人を知る気持ちと言葉を交わす気持ちがあれば親しくなれるのにと感じることがあります。

「年輩者とは付き合えない」とか「今どきの若い者は」というのではなく、経験や知識を学んだり、聞いたり、電子用語の指導を受けるとか、お互いに世の中の状況を共有する機会を持ちたいと思うところです。

多様化する世の中の動きの中でも、大事なものは、顔をあわせて、言葉を交わすことが、お互いを理解できるツールであると信じているところです。

ミニ門松作り

12月21日(日)好天に恵まれ、始良小の校庭にてミニ門松づくりを実施しました。

子供とその保護者・コミュニティの関係者など約30名の参加がありました。「むずかしかったけど、楽しかった。家にかざるのが楽しみです。」と子ども達も満足な様子でした。

(青少年育成部 PTA 会長 山下暢志)



スローガン (将来像)

緑あふれる自然と人とが調和し豊かな心を育む始良校区
～子どもから高齢者まで、みんなにやさしい安心安全な地域づくり～

始良校区まちづくりプランから

イルミネーションの装飾

昨年度に引き続き、始良市企画提案型校区活性化事業により始良駅前ロータリーと働く女性の家脇の旧国道 10 号線沿いのフェンスに「イルミネーションの装飾」を行いました。

今年度も、子ども達の地域の思い出づくりの取り組みを支援するため、校区内の 17 自治会にイルミネーション 2 セット（各 50m・500 球×2 セット＝100m・1000 球）を提供しました。

各自治会では、子どもや保護者の協力を得て、公民館や公園及びメイン通り沿いのフェンスなどに「地域独自のイルミネーション」を装飾しました。写真はその一部です。

（総務部 岩下 卓夫）



旧 10 号線沿いフェンス



始良駅前ロータリー



並木東自治会



俵原西自治会



西宮島町自治会



楠元団地自治会

始良駅前ロータリーの美化作業

JR 利用者や地域の方々がほっとするような場所にできれば、との思いから、始良校区コミュニティ協議会では始良駅前ロータリーの美化作業を行っております。昨年 11 月には菜の花の種を撒き、パンジー・ノースポール・葉牡丹の苗を植栽しました。花の間にイルミネーションを設置したことから、12 月から 1 月にかけては昼間でも夜間でもみなさんに楽しんでいただくことができました。今年は菜の花の成長が遅いようです。今はまだ背丈が低いですが、もう少し暖かくなったら、春の訪れを告げる黄色い花が満開になることでしょう。

（事務局 中村 なるみ）



始良小の持久走大会

1 月 24 日（金）午前、始良小では、校庭と西宮島町内の一部の道路を利用した持久走大会を行いました。冬にしては気温も高く無風で絶好の日でした。

この大会には、多数の保護者が我が子の走りの応援に駆けつけて、盛大な応援で盛り上がりました。

校門に入ってくる子ども達の走りは、体力と気力の限りを尽くして懸命にゴールに向かい、ゴール後は達成感をあじわう満足げな笑顔が輝いていました。

（会長 大浦地 政廣）

始良小3年生とふれあい活動

2月13日（木）午後、始良小3年生全員と地域の方々と昔遊びの「ふれあい活動」を行いました。子ども達は、50年以上前の遊び道具16種の遊びを体験しました。

現在の子供達は外で遊ぶことがなく、ゲーム主体の遊び以外の遊びを知り、「こんな楽しい遊びがあったんだ!」といろんな遊びを楽しみました。

地域の皆さん（14名）も、かつて楽しんだ遊びを懐かしく思い出してのふれあい活動となりました。
（青少年育成部）



第8回ウォーキング大会

始良校区コミュニティ協議会ではウォーキングコースを3通り設定しております。今回は2月16日（日）に「思川田園コース」で実施しました。申し込み者は70名でしたが、当日は朝から雨が降り、35名の参加となりました。

楠元の田んぼの状況、住宅街の街並み、池島公園で休憩して思川を眺めながら楽しく歩くことができました。

思川用水路の歴史や森山の稲荷神社の説明もあり、みなさんに喜ばれました。

（健康推進部 立山 洸）



和菓子作りができました

2月24日（月）「御菓子司あじ福」の岩川様の好意により、和菓子作りに挑戦しました。

予定人員の倍を超える82名の応募者があり、午前・午後に分けて実施いたしました。子供たちは材料が柔らかくて整えるのに四苦八苦していましたが、先生の指導により色とりどりのお菓子を作り、「先生のように作れなかったけど、楽しかった。家で皆で食べたい。」と笑顔で帰って行きました。最後に残った2人の子供が先生の前に行って「ありがとうございました。」とあいさつして帰ったのを見ていて、とても嬉しい1日になりました。

（青少年育成部）



月1回の楽しい集い（楠元親和会）

会員数36名（男性12名、女性24名）で構成。毎月第2水曜日を基本に、高齢者福祉センターで定例会（温泉日）を開いています。

送迎バスに20数名が乗り合わせて、車中から賑やかな会話が始まります。

センターに着くと先ずお茶飲み。茶うけがたくさん配られて、美味しくいただきます。

茶飲みが一段落すると歌声が始ります。歌集を配り、月の歌（季節に合わせた）から、ハーモニカの伴奏で次々と歌が続きます。1月の歌は「1月1日」と「たきび」でした。その後はリクエストにより、歌集の中から選曲して歌います。「ボケない小唄」「ボケます小唄」等、笑いながら歌います。その後、入浴組と雑談組で食事までの時間を過ごします。

弁当が届くと楽しい食事会、誕生者を祝して「ハッピーバースデー」を歌い、乾杯をして会食の始まりです。

ビールや焼酎（女性は梅酒）を飲むほどに、雰囲気が変わっていきます。有志会員がお酌をして回ると、座が盛り上がります。カラオケが始まると舞台に上がって即興の踊りも飛び出します。

みんなで手拍子をして楽しみます。それはそれは賑やかです。

バスの発車時刻いっぱいまで歌い踊り続けます。帰りのバスの中まで余韻が残り、一ヶ月後の再開を期待して別れます。（楠元親和会 小倉 章）



西宮島いきいきサロン(さくら会)の紹介

西宮島いきいきサロン（さくら会）は、平成16年5月12日に利用者3名、ボランティア2名と役員3名 計8名でスタートしました。その後、多くの先輩方のやさしさと知恵と頑張りで令和6年に結成20周年を迎え、「さくら会 二十年誌」を発行しました。

現在、20名のメンバーが毎月第2木曜日（お弁当あり）と時々第4木曜日に、自治公民館に集ります。おしゃべりや恒例の歌・体操・ゲームのほか社協や行政の方々から耳よりな情報提供などをいただき、2時間程楽しみ・学び、また時にはお花見や食事などにも出かけて、笑顔あふれる楽しい交流の時間を過ごしています。

これからも、みんなが無理なく自然体で集える「さくら会」が続くようみなさんと話し合っています。（代表 内 加代子）



記事を募集しています

始良校区コミュニティでは、年3回「コミュニティだより」を発行しています。

校区内の様々な出来事を幅広くお知らせしていきたいと思っています。「こんなうれしいことがあった」「こんなすばらしい事があった」また、元気な高齢者の紹介や児童生徒のがんばる姿も伝えていきたいと思っています。様々な情報をお寄せください。また、取材にもお伺いいたしますのでご一報くだされば係り方からお伺いいたします。

みんなで充実した内容の校区コミュニティだよりを作っていきましょう。

連絡先 始良市西餅田3311-1（始良市働く女性の家内） 始良校区コミュニティ協議会事務局

TEL 73-8389（火、木、金） FAX 73-8395

Eメール aira-aikomi@po5.synapse.ne.jp